

令和4年7月14日からの大雨に係る農林水産関係の被害状況

農林水産関係の被害状況等を報告します。

1 農林水産関係の被害

区分	主な被害	被害数 (*1)	被害額(億円) (*1)	被害地域(現在31道府県より報告あり)
農作物等	農作物等(*2)	11,775ha	48.5	岩手、宮城、愛知、滋賀、佐賀、長崎、大分、鹿児島(8県)
	家畜	9504頭羽	0.1	岩手、宮城
	畜産物	1トン	0.0	宮城
	農業用ハウス	88件	2.6	宮城、佐賀、大分(3県)
	農業用倉庫・処理加工施設等	9件	0.1	宮城、熊本、鹿児島(3県)
	畜産用施設	6件	0.1	宮城
	農業・畜産用機械	29件	0.3	宮城、鹿児島(2県)
	その他	3件	0.2	鹿児島
	小計		51.8	
農地・農業用施設関係	農地の損壊	1,547箇所	20.4	岩手、宮城、群馬、静岡、新潟、愛知、滋賀、京都、大阪、鳥取、島根、岡山、広島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島(21道府県)
	農業用施設等	2,426箇所	68.4	北海道、岩手、宮城、群馬、神奈川、静岡、新潟、滋賀、大阪、鳥取、島根、岡山、広島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島(21道府県)
	小計		88.8	
林野関係	林地荒廃	100箇所	28.5	岩手、宮城、長野、岐阜、静岡、滋賀、島根、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島(15県)
	治山施設	7箇所	1.9	岩手、宮城、熊本(3県)
	林道施設等	761箇所	14.4	北海道、岩手、宮城、茨城、群馬、千葉、新潟、石川、山梨、岐阜、滋賀、岡山、広島、山口、愛媛、福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島(21道府県)
	木材加工・流通施設	2箇所	0.0	宮城
	小計		44.7	
水産関係	漁船	7隻	0.0	宮城
	漁具	1件	0.0	宮城
	養殖施設	4件	0.1	宮城
	共同利用施設(水産)	1件	0.1	宮城
	小計		0.2	
合計			185.5	

*1: 現時点で県から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。なお、報告には被害数、被害額が調査中のものも含まれる。

*2: 水稲、かんしょ、大豆、エゴマ、ネギ、ばれいしょ、きゅうり、なす、トマト、ピーマン、切花類、アマランサス、キャベツ、かぼちゃ、スイートコーン、牧草、とうもろこし、WCS等

2 職員派遣（MAFF-SAT）

令和4年10月3日 00:00 現在

	10月3日派遣	延べ人数	備 考
東北農政局	0人・日	86人・日	宮城
九州農政局	0人・日	7人・日	鹿児島
東北森林管理局	0人・日	9人・日	宮城
計	0人・日	102人・日	

※令和4年7月16日から派遣

3 地方公共団体等に対する情報提供

<令和4年7月14日（木）>

- ・大臣官房が令和4年低気圧や前線による大雨に係る関係省庁災害警戒会議の概要を、地方農政局等を通じて地方自治体の関係部局に共有し、連絡体制を確認
- ・大臣官房がMAFFアプリや省のツイッター及びフェイスブックのアカウントを活用し、直接農林漁業者に対し、7月14日からの大雨に備えることを呼びかけ
- ・農村振興局から地方農政局に対し、管内県との連絡体制等の強化に努め、被害があれば速やかに報告するよう指示（7月14日）
- ・林野庁が「低気圧や前線による大雨に伴う山地災害の未然防止等について」を通知（7月14日）

<令和4年7月15日（金）>

- ・九州農政局が管内地方自治体の関係部局へ「大雨等による農作物等の被害防止に向けた注意喚起について」を通知

<令和4年7月19日（火）>

- ・東北農政局が「令和4年7月14日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知
- ・水産庁が全国共済水産業協同組合連合会及び宮城県に対し、「令和4年7月14日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知

<令和4年7月20日（水）>

- ・水産庁が「線状降水帯に伴う大雨による被害等に対する水産多面的機能発揮対策事業の活用について」を通知

<令和4年7月28日（木）>

- ・経営局が「令和4年7月14日からの大雨による災害に係る被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既往債務の償還猶予等について（依頼）」を通知

4 農林水産省の対応

<地方農政局等>

- ・令和4年低気圧や前線による大雨に関する関東農政局災害対策本部幹事会を設置、第1回を開催（気象等の情報共有）（7月15日（金））
- ・東北農政局は、7月16日（土）8時30分に情報収集体制を強化
- ・東北農政局災害対策本部を設置（7月16日（土）12時00分）
- ・東北農政局は災害応急用ポンプの貸出し9台（7月16日（土））

- ・東北農政局は災害応急用ポンプの貸出し2台（7月17日（日））
- ・東北農政局は災害応急用ポンプの貸出し2台（7月19日（火））
- ・東北農政局災害対策本部会議（第1回）開催（7月19日（火））
（被害情報の収集と共有、早期の復旧に向けた対応等を指示）
- ・近畿農政局災害情報連絡室を設置（7月19日（火）14時00分）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第2回）開催（7月22日（金））
（引き続き被害情報の収集と共有、早期の復旧に向けた対応等を指示）
- ・東北農政局災害対策本部会議（第3回）開催（8月4日（木））
（早期の復旧に向けた対応と被災農家への速やかな支援について指示）

＜森林管理局＞

- ・東北森林管理局災害対策本部を設置（7月16日（土）13時00分）
（安否や被害状況確認時の連絡体制の強化、被害情報の収集）
- ・東北森林管理局は、7月16日（土）19時30分にヘリ調査契約会社と早期のフライト実施に向けた調整を開始
- ・東北森林管理局災害対策本部会議（第1回、第2回）を開催（7月17日（日）書面開催）（被害情報の収集・共有）
- ・東北森林管理局災害対策本部会議（第3回）を開催（7月18日（月）書面開催）（被害情報の収集・共有、ヘリ調査、宮城県大崎市への職員派遣（林道災害支援業務）等）
- ・近畿中国森林管理局災害情報連絡室を設置（7月19日（火）13時00分）
- ・九州森林管理局災害対策本部を設置、本部会議（第1回）を開催（7月19日（火）14時00分）（連絡体制の強化、被害情報の収集）
- ・東北森林管理局災害対策本部会議（第4回）を開催（7月20日（水））
（被害情報の収集・共有、ヘリ調査、宮城県大崎市への職員派遣（林道災害支援業務）等）
- ・東北森林管理局がヘリコプターによる上空からの調査を実施（宮城県）
（7月20日（水））
- ・九州森林管理局災害対策本部会議（第2回）を開催（7月20日（水））
（被害情報の収集・共有）
- ・九州森林管理局災害対策本部会議（第3回）を開催（7月21日（木））
（被害情報の収集・共有）
- ・東北森林管理局災害対策本部会議（第5回）を開催（8月4日（木））
（被害情報の報告・対応共有）